



広報 ゆがわ

No. 518
平成22年

1 月号

新年あけましておめでとうございます

12月11日(金) ゆがわ幼稚園に「若鷺」のブロンズ像建立



佐野文夫氏の娘さんである

左から 佐野貴子さん、村長、議長、齋藤賢一園長、兼子奈緒美教育委員長
中央左から 園児代表の山田瑞姫ちゃん、真壁侑大くん

主な内容

- ▷ 年頭のごあいさつ…………… ②③
- ▷ ゆがわ幼稚園ブロンズ像完成…………… ④
- ▷ 法務大臣表彰受賞…………… ④
- ▷ 新春書初め大会・書初め展のお知らせ…………… ⑤
- ▷ 葛飾柴又寅さん記念館交流イベント…………… ⑥
- ▷ 栽培した米を学校給食に…………… ⑥
- ▷ 今月の納税のお知らせ…………… ⑦
- ▷ 各種お知らせ…………… ⑦
- ▷ 保健だより…………… ⑧
- ▷ 村民の文芸発表のひろば…………… ⑨
- ▷ 警察署・消防署・消防団からののお知らせ…………… ⑩



● 村の花…アジサイ ● 村の木…イチヨウ ● 村の鳥…カッコウ

人の動き(12月1日現在)——

	総人口	男	女	世帯数
総人口	3,590人	1,707人	1,883人	961世帯
(前月比)	(△2)	(△1)	(△1)	(△2)

編集
発行

湯川村役場総務課 福島県河沼郡湯川村大字笈川字長瀬甲875番地5
ホームページアドレス <http://www.vill.yugawa.fukushima.jp>
メールアドレス yugawa@vill.yugawa.fukushima.jp

〒969-3593
TEL 0241-27-8800
FAX 0241-27-3760

年頭のごあいさつ



村長

大塚 節雄

新年明けましておめでとうございます。
村民の皆様には、輝かしく健やかで希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

昨年は本村産業の基盤でもあります稲作には、今までにない低価格の米価になり大変きびしい農業情勢でありました。又、経済の低迷により村内でも多くの方が解雇等により職を失った方もおり大変な一年でありました。国政においても民主党に政権が変り、大きく政策が変わろうとしています。村としても地方の現状と課題を国に上申をして行かなければならないと考えております。

又、昨年は統合幼稚園も開園でき八十八名の園児が通園しており今年も幼児教育、学校教育を図ってまいります。昨年は笈川小学校屋内運動場の耐震補強工事を行いました。今年度は勝常小学校、笈川小学校の耐震工事を行い安全な校舎とコンピュータ関連の設備を更新し教育の充実を務めてまいります。

又、保育所においても希望する者が全員入所出来るよう整備を進めてまいります。

長い間の懸案でありました松川踏切が三月には工事が完了する予定であり、又、会津縦貫北道路は塩川ICと湯川北IC間が開通しました。笈川集落のバイパス工事も着工され二十三年には開通する予定であり、交通安全の確保と地域の活性化を図ってまいりたいと考えております。

さて、国内においては依然として経済は回復をしない中、地方経済の衰退により行財政は益々厳しさを増し、本村においても大変憂慮する事態となっております。こうした中、本村の基幹産業である農業情勢の打開、商工業の活性化、農工商の連携を図り、さらには福祉行政の向上に村が最大限の努力を行ってまいります。農業においては生産団体等と協力をしながら「会津湯川米」のブランド化や、今年四月から利用出来る加工施設を活用し、農業の活性化を図るとともに、今年から一部着工する人の駅・川の駅・道の駅との連携を取りながら農業の振興と「国土利用計画、湯川村計画」に沿って地域の開発を進め、商工業の振興を進めてまいりたいと考えております。その一つとして佐野地区において民間の介護施設が今年度は工事に着手し、二十三年から開業します。現在進めております「第四次振興計画」の大きな目標であります人口三、八〇〇人を目指し、若者定住を進め若者のニーズを把握し、保育、幼児、学校教育の充実、雇用の確保に努め、又地理的、交通の利便性を活かし企業誘致、宅地造成等民間活力の導入を積極的に取り組んでまいれる所存であります。

本村は自然や地理的条件にも恵まれ、又貴重な文化遺産を有しておりますので、この素晴らしい環境と歴史を守り、自然と共生を図りながら活力のある村造りを目指して新たな決意と情熱を持って取り組み、村民の皆さんが、安全で安心して暮らせる村政を柱とし、対話を基本に、心の豊かさを感じられる村造りのため邁進してまいります。

村民の皆様の一層のご理解、ご指導とご支援をお願い申し上げます。新年のあいさつといたします。

年頭のごあいさつ



議長

齋藤五郎

村民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様には、日頃から村政に対する暖かい御理解と絶大な御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。お陰様をもちまして昨年も着実に発展への基盤を固めてまいりましたが、ここに新年を迎え、本村の一般の躍進を期して、清新の気がみなぎるものを覚えます。

御承知のとおり、現在の社会経済情勢は、国際化、情報化、高齢者が急速に進行しております。このような時に当り、本村においても克服すべき多くの課題を抱えており、行政需要はその量、貸ともますます複雑多様化するなど、まことに厳しいものがあります。

私ども議決機関といたしましては、より豊かな住みよい村づくりを目指して、今後さらに創意工夫を重ね、村民の皆様がたの御期待に

えるように決意を新たにしておりますので、どうか本年も相変わらぬ御支援、御協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。新年のごあいさつと致します。

平成二十二年 元旦



**ゆがわ幼稚園に
ブロンズ像建立なる**

9月から委託製作中であり、故佐野文夫先生寄贈作品の彫刻「若鷲」のブロンズ像がこのほど完成し、幼稚園玄関前の右手に建立されました。12月11日に園児保護者の見守る中除幕式を挙行しましたが、式には佐野文夫先生の親族佐野貴子さん、製作にあたられた山形市の美術鑄造・南康弘さんも参列され華を添えていただきました。

原型は役場正面玄関奥に展示されている石膏の作品ですが、ブロンズに生まれ変わりますばらしい光沢が再現されて



若鷲除幕式

おります。これからはゆがわ幼稚園のシンボルとして、園児の健やかな成長を見守ってくれるものと思います。

法務大臣表彰受賞

去る9月8日に、東京で開催された更生保護制度施行60周年記念全国大会に於いて、保護司の遠藤憲一さん（沼ノ上）が法務大臣表彰を受賞されました。22年間という長い間、罪を犯した者や非行のある少年の改善更生に尽力するとともに、地域社会における犯罪予防活動の推進や、安全で安心な社会づくりに重要な役割を果たして来られた事が認められたものであります。

又、同大会に於いて、18年間という長い間、犯罪の予防や罪を犯した者等の更生指導に貢献されたことが認められ、保護司の鈴木國雄さん（中扇田）が全国保護司連盟会長表彰を受賞されました。

今後、二人の方におかれましては、地域の安全安心のため更生保護制度の一層の充実発展に尽力されますことをご期待申し上げます。誠にありがとうございます。



遠藤憲一さん（沼ノ上）



鈴木國雄さん（中扇田）

**福島県スポーツ少年団
功労者表彰**

このたび、勝常スポーツ少年団女子コーチの小林憲一さんが、福島市において表彰されました。

この表彰はスポーツ少年団の指導者として長年の指導やスポ少本部、母集団の育成に

努めたとしてその功績があった者に贈られる賞であります。小林さんにおかれましては、今後もスポーツ少年団活動の発展のためにご尽力いただきたいと思います。



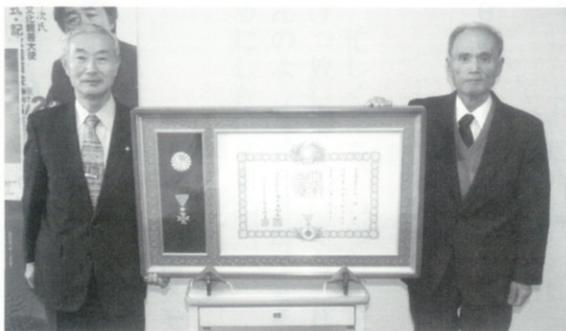
受賞された小林憲一さん

**大塚勲さん
秋の叙勲勲章受章を報告**

平成21年11月11日（水）、東京都港区のニッショーホールで開催されました『平成21年秋の叙勲伝達式』において、元湯川村消防団長の**大塚勲さん**（上田谷地）が『瑞宝双光章』を受章し、後日役場庁舎を訪れ大塚村長に受章の報告をされました。

大塚さんは、農業に従事する傍ら平成5年より10年間湯

川村消防団長として活躍、地域の安全安心のために約45年間の消防団活動に励まれました。現在は、村消防団顧問並びに県消防協会津坂下支部顧問を務め、地域の消防活動に尽力し続けております。大塚さんは「この受章は、団員や地域の皆さんが支えてくれたおかげであり、また何より協力してくれた家族のおかげです。」と感謝されました。大塚村長からも「この受章は大変嬉しいことです。」と勲章受章に大いに喜んでいました。



受章された大塚勲さん（右）

婦人消防クラブ総会開催

去る12月13日(日)、「ユースピアゆがわ」において、会員約30名が出席し『平成21年度湯川村婦人消防クラブ総会』が開催されました。

来賓には、大塚節雄村長、齋藤五郎議会議長、小野淳一消防団長、消防署からは土屋俊廣十文字出張所所長が出席され、盛大な総会となりました。

総会では、平成21年度の事業が報告され、平成22年度の事業計画を審議し、原案どおり決定されました。

また、役員の改選が行われ新体制が決定されました。総会後は、十文字出張所の長嶺副所長外2名を講師にお招きし、「救命救急講習会」を開催しました。講習会に参加したクラブの皆さんは、その場に事故等に遭い、意識が無い人が倒れていると仮定し、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使用法などを熱心に講習されました。終わりに、今後ますます委員会が盛んに活動していくことを誓いあつて終了しました。

《婦人消防クラブ新役員》

会長	青木 弘子(五丁ノ目)
副会長	青木 悦子(上樽川)
幹事	芦澤 美子(笠ノ目)
村澤 好子(米丸)	
高羽 幸世(上田谷地)	
稲林紀代子(勝常)	
目黒千代美(石伏)	
神田亜由美(堂畑)	



AED使用法の講習を受ける会員の皆さん



熱心に審議する会員の皆さん

平成22年新春書初め大会 (小学生対象)

◆日時 平成22年1月5日(火)
午前9時30分～正午まで
小学生低学年(1・2・3年生)
午後1時～午後3時30分まで
小学校高学年(4・5・6年生)

◆場所 湯川村公民館 2階大ホール

◆指導者 村内の指導者

◆作品課題 (福島県書ぞめ展と同じ)
・小学1年「ことり」
・小学2年「メダル」
・小学3年「とら年」
・小学4年「美しい光」
・小学5年「山里の春」
・小学6年「冬の祭典」

※低学年の場合、なるべく保護者付き添いをお願いします。
※書道用具を必ず持参してください。

◆日時 平成22年1月9日(土)
平成22年1月11日(月)
午前9時～午後6時まで

◆場所 湯川村公民館 2階大ホール

◆作品課題
・小学生及び中学生(小条幅)
※福島県書ぞめ展の課題と同じ
・高校生及び一般

※自由課題とし、額や表具されたものを作品として提出

◆締切 平成22年1月5日(火) 正午まで(時間厳守)

◆提出先 湯川村公民館

◆審査会 平成22年1月6日(水) 午前9時～

◆表彰 湯川村公民館 2階大ホール

◆表彰 小学生及び中学生
各学年毎に入選作品を選び、賞状を授与する。
さらに、入選作品の中から特別賞(村長賞・議会議長賞・教育長賞・公民館長賞・文化協会会長賞・書道会長賞)を選び盾を授与する。
高校生及び一般
表彰の制度は設けないで参加賞のみとする。

◆応募資格 小・中学生、一般村民

◆応募作品の部門及び規定
一 詩の部・・・2編以内
二 短歌の部・・・3首以内
三 俳句の部・・・3句以内
四 川柳の部・・・3句以内
◆テーマは特に設定しませんので、お気軽に応募下さい。

◆応募規定
一 一人一部門とする。
二 部門名・集落名・氏名を明記すること。

◆応募方法 *ハガキか原稿用紙等(郵送可)

*小・中学生は指定の用紙で、学校でとりまとして提出

◆応募締切日 平成22年1月22日(金) (期日厳守)

◆応募先 湯川村公民館 〒969-1354 湯川村大字清水田 字長瀨17番地

◆審査発表 平成22年3月14日(日)
入選者には文書で通知し、文芸作品発表会の席上で発表する。

◆その他
*入選者の中から、小・中学生及び一般の部に分け部門別に数名の作品を選評する。
*入選者に賞状と盾を授与する。
*応募者全員に参加賞を贈呈する。

◆注 *応募者の入選作品集を作成し、文芸作品発表会参加者に配付する。
*応募に関する規定を順守して下さい。守られないときは、応募された作品が審査対象外となります。

◆問合せ先 湯川村公民館 ☎27-4107

【主催】湯川村公民館
【共催】湯川村文化協会

葛飾柴又寅さん記念館リニューアルオープン記念 交流イベント華やかに開催!

映画「男はつらいよ」シリーズで撮影監督を務めた本村出身の故高羽哲夫さんのご縁で、去る12月6日、東京都葛飾柴又「寅さん記念館」において交流イベント「湯川村フェア」を開催いたしました。

イベントは午前9時から開催され、故高羽哲夫さんの台本や映画撮影時のスナップ写真等貴重な品々を展示した「故高羽撮影監督展」をはじめ、この日のために練習を積んできた地元小学生などによる「よさこい」の演舞や、和太鼓の演舞、そして地元商工会員による「会津白虎隊」の剣舞がそれぞれ存分に披露され、お昼には湯川村産餅米を使用した「餅つき大会」も行われ、会場に集まったお客様を大いに喜ばせておりました。

また、地元湯川村を宣伝すべく、会津湯川の里による湯川米のプレゼント並びに地場産品の即売会も同時に行われ、こちらも大いに賑わい、良いPRができた1日でした。



地場産品の即売会も大盛況



上から「よさこい」「会津白虎隊」「和太鼓」の披露



湯川村の風景写真で作製された「寅さん」の笑顔



大いに賑わった「餅つき大会」



高羽撮影監督の遺品展示

栽培した米を学校給食に



児童代表による湯川米の贈呈式

箕川小学校の五・六年生は、総合的な学習の時間に、湯川米の栽培に取り組んでいます。今年も、上田谷地の大家敏雄さんと高羽仁一郎さんの指導を受け、コシヒカリの栽培を体験しました。

五年生は、初めての体験でしたが、六年生と協力し、どろんこなりのながら田植えをしました。

秋になると黄金色に色づいた稲穂の刈り取り作業も、大塚さんたちの温かい指導を受け行いました。

今年も、収穫した湯川米を使い、全校児童でおにぎりと芋汁を作り、お世話になった方々を招待して収穫祭をしようと計画していました。

し、新型インフルエンザの流行により、おにぎり作りと地域の方々の招待は断念せざるを得ませんでした。そこで、みんなで考えたのが、栽培した湯川米を給食センターで使ってもらおうということでした。

11月25日には箕川小学校で、湯川米の贈呈式を行いました。大塚詩織さんたち代表児童が、「私たちが栽培した米を湯川村の小中学生の皆さんに食べてもらってください」と、給食センターの所長さんに手渡しました。

12月4日と、9日には、箕川小学校の米を使った給食ができました。湯川米のおいしさは、愛情を込め育てるところからくるのだと、栽培を通して、また食べてみて実感することができました。



今月の納税

2月1日(月)まで

村 県 民 税 第4期分
国民健康保険税 第6期分

納税は『納期限まで』

お願いします。

*村は、私たちが生活していくために様々な行政サービスを行っています。この行政サービスを支えているのが税金です。村税は、貴重な財源です。

納期内納付を守りましょう。

○納期の過ぎている税金をまだ納めていないときには、『計画を立てて、納める』ようにしてください。

○口座振替による振替日も2月1日(月)になります。

▼納付の相談は、住民税務課税務係へお願いします。

☎ 2718820

申告書作成会場を開設します

税務署では、所得税(譲渡所得を含む)や消費税、贈与税の申告書の作成や、所得税の還付申告書の作成を行うための会場を開設します。

とき

2月1日(月)〜3月15日(月)の午前9時から午後4時まで
※土・日曜日、祝日を除く

ところ
会津ロイヤルプラザ2階
(野口英世青春通り)

注意点

作成会場には駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

税務署内には申告書を作成する会場はありません。

◎問い合わせ

会津若松税務署

☎ 024212714311

長寿の杖を差し上げます

11月号の広報でもお知らせしましたが、下扇田集落の小林淳輔さんより、藜(アカザ)の茎で作った杖30本を村に寄贈頂きました。藜の杖は、長寿象徴の七福神の一人、寿老人が持っているといわれ、古来より中風予防のお守りとしても珍重されているようです。

村民の方々に分けてほしいという小林さんの願いもあり希望される方に差し上げます。数にはまだ余裕がありますので、ご希望の方は、住民税務課住民福祉係までご連絡下さい。

☎ 024112718810



アカザの茎で作った杖を差し上げます。

今年も、ごみ量減量のためご協力お願いします

ごみ収集は1月4日(月)から通常どおり行います。『ごみと資源物』きちんと分けて出しましょう。1月4日(月)は「燃えるごみ」です。

ペットボトル

外側のラベルとキャップはプラスチック容器包装になります

空き缶

中に異物が入っていたり、汚れているものは、「燃えないごみ」です。

空き瓶

王冠、キャップ、コルク栓は、はずしてください。
油瓶は「燃えないごみ」で出してください。

古紙類

新聞紙、雑誌、ダンボール、飲料用紙パック、紙製容器包装、面倒がらずに分別に挑戦してください。
燃えるごみが激減します。

プラスチック容器包装

目印は“プラマーク”お菓子や冷凍食品の袋から豆腐、カップ麺、コンビニ弁当などの容器、プリン、ヨーグルトの容器、みかんなどのネットもプラ容器包装になります。
汚れを落として出してください。

ごみは時間までに出しましょう！

ごみの排出時間は午前8時30分までとなっていますが守られていますか？

特に『燃えないごみ』の日は気をつけてください。

『燃えないごみ』の日は、『資源物(プラスチック)』の収集もあります。このため、『燃えないごみ』を先に収集します。

『資源物(プラスチック)』が、ごみステーションに残っているからといって『燃えないごみ』を出されても収集しません。

皆様のご協力をお願いします。

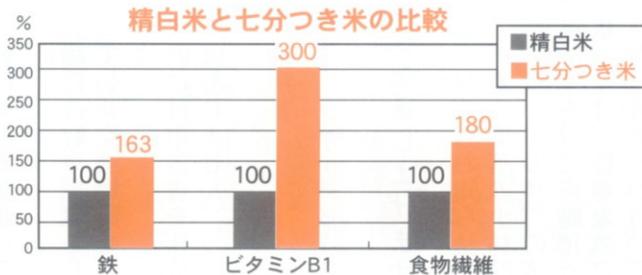


保健だより

「七分つき米」は精白米で不足するビタミンB1を補ってくれます

栄養のバランスを考えると、精白米より玄米により近いほうが良いと以前より言われていますが、おいしさを考えると「分かってはいるけど無理」と言う方が大半ではないでしょうか？

一人暮らしの料理教室では、「栄養バランスを整えるには、ぜひ七分つき米を」ということで試食していただきましたが、「白米とそんなに変わらない、大丈夫」と言う声が多くありました。食物繊維、鉄も多く含まれますのでぜひ一度ご自宅で試食してみたいはいかがでしょうか？



七分つき米は、不足しがちな鉄や食物せんいが豊富で、簡単に栄養分がアップします。おいしさは精白米と変わらず、粘りや甘みもあります。

食改さんのコーナーを担当して

去る、十一月一日(日)の文化祭において食生活改善推進員会では、恒例の手作り甘酒、化学調味料無添加のソーセージを作り皆様をお待ちしておりました。
会場が保健センターで目立たないこともありましたが、おいでいただいた方にはとても評判がよく、用意したものは全部試飲試食していただきました。
年配の方や、中堅の女性は、「やっぱり手作りはうまいな」「作って飲んでみんべ」と、とても喜んでおられました。また、中学生はお友達と一緒に「うまい、うまい」の連発でした。
手作りの良さは安心安全、そして本当の味、おいしさがわかることです。化学調味料の味にだまされたい健全な味覚を大切にしたいものです。そして、それが健康で長生きにつながるのだと思います。
来年度の文化祭でも甘酒と手作りのものを用意する予定です。ぜひお立ち寄り下さい。(湯川村食生活改善推進員)

子供を伸ばす叱り方

「ムダな叱り」はこれで減らせる

多くの大人は、「こんな子供に育ててほしい」という理想像があり、それに近づくように子供を褒めたり叱ったりしてしつけていきます。褒めるだけではいい子に育たないし、叱ってばかりでもうまくいきません。褒めることと叱ることのバランスが大切です。どういう時には叱るかを家族で話し合っておきましょう。

叱る回数を減らすには・・・

- ① 何のために叱る？
忙しい時には、つい子供を叱ってしまいます。そんな時ひと呼吸おきましょう。そして本当に叱るべきかを考えるのです。感情のままに叱ると自分の叱り方を意識するのとは結果は全く違ってきます。
- ② 意味のないことは叱らない
例えば、おねしょや指しゃぶり等の癖、誤って物を壊し

てしまった等は叱っても仕方のないことです。そのようなことで、怒っていることはありませんか？

③ 叱るより、自分の気持ちを伝える
誰でも頭から叱られれば、悪かったとわかっていても素直に謝れません。まずは、大人の気持ちを伝えてみましょう。言い方を少し工夫するだけで、叱る回数はグッと減るはずですよ。

例えば、あなたはどっちの言い方をしていますか？
Aさん「また、戸を開けっ放しにして。何回言ったらわかるの!!」

Bさん「戸を開けっ放しにすると寒いから、閉めてくれるかな」
忙しいけども、いつも戸を開けっ放しにしている、Bさんのような言い方ができるようにしたいですね。

子育て一口メモ ②

村民の文芸

発表のひろば

湯川俳句会

結願けつがんの落葉踏みしむ大窪寺
 まだ針のみぞの通せて冬暖し
 米寿なるよき事残し年暮るる
 仕事なき老女紅白毛糸編む
 朝散歩頬を撫でゆく秋の風
 過ぎ去りし思いで浮かべて枯野かな
 阿賀川の川面に映える照葉かな
 山茶花や迎える里に安らげり
 豊年の野菜残して冬に入る
 冬野菜囲ひし夜の早寝かな
 置き紅葉瞬時の風に舞う錦
 木枯しに何か急かるる媪かな
 診察の待つ間の長く毛糸編む
 どうだんや一葉残さず地に返し
 奥羽道眉月のまま冬の雲
 奥羽道海まで延びる苧田かな

鈴木智恵子

鈴木いちの

成田 一步

鈴木 信子

鈴木 清子

田邊 貞子

東條 ヒデ

小林喜久雄

沃野湯川会

遅成りのトマト手に拭き豊なる果汁
 をすする小春日の畑
 「値上げて御飯食べて」と田圃よ
 りサヤサヤ稲穂の叫ぶ声する

五十嵐 猛

磯部 英世

百姓の一年の実りずっしりと頭を垂
 れた稲を刈り取る
 新米を送ると箱の片隅に甘柿三つぎ
 ゆつと詰めこむ
 稲直ししてゐる田んぼに姉の来て二
 匹置きゆく焼きたて鯛焼き
 霜月に月煌々と輝きて大根をつむ時
 を忘れて
 金松葉咲くみ墓辺を十三夜の月昇り
 来てあまねく照らす
 目の前の散歩の人までかくし居り今
 朝の朝もや一段と深し
 誕生日夫にも知られず六十三歳嬉し
 くもなく悲しくもなく
 手づくりのソーセージとてレシビ添
 え試食賑ふ村文化祭
 蓼科たぐりの百人乗りのロープウェイ紅葉
 見下すとんひ鷲となりて
 久々に一人なる夕餉気兼ねなくみよ
 うが紫蘇の実かけて味はふ
 マスクして挨拶されるに名は知れず
 インフルエンザに吾はかからず
 ふる里の山りんどうをみ仏にみやげ
 と持ちて日暮れを急ぐ
 「孫生まる」電話に娘の声はづむ
 わたしの曾孫よ 秋空高し
 もう一枚貼りて昼間を過しつつカイ
 口又買ふ冬がはじまる

兼子 春江

小林 幸夫

小林 和子

佐野 常雄

菅沼 禎子

鈴木 悦子

鈴木 和子

鈴木トシ子

鈴木 久子

坂内タミ子

北条 泰司

矢澤 悦子

吉田 妙子

渡部 美恵

ゆがわ川柳例会句

課題「幸 せ」
 裏切らぬ仲間が集う縄のれん
 幸せは孫と彼女とこづゆ汁
 幸せは自然に笑顔友も出来
 鏡掛けも色あせ二人八十路越え
 働けて食事が美味いこれが幸
 幸せは何はともあれ家族の和
 幸福といっても悩み二つ三つ
 青い鳥会えないままで老いすすむ
 脳みそは時々手入れかび予防

小野 留作

高畑 玉枝

小林 輝子

高橋 政子

高橋 駒子

高橋 信子

高橋 久子

田村 通弘

武田 瑞也

「自由吟」

金婚へ二人の出会い振り返り
 香りよい柚子姫共に湯にひたる
 若い日の踊り懐かし土佐の旅
 枯菊を焚き芳香に酔う私
 古い集い楽しく語るボケ防止
 菊咲かず私一人の文化の日
 確実に老いて強がり消えて行く
 沖繩の頑張り首相大困り

吞 柳

さくら子

ひだまり

独 楽

心 柳

よしの

南 天

睦 子

会津坂下警察署からのお知らせ

湯川村では11月中、刑法犯の発生はありませんでした。

貴金属業者を介する新たなオレオレ詐欺について

先月、警視庁及び埼玉県警管内で、息子を装い、貴金属会社の口座に現金を振り込ませ、金(ゴールド)を騙し取るオレオレ詐欺事件が発生。

【事件の概要】

息子になりすまして被害者A方に架電し、「投資で金を購入したが、共同投資者がお金を横領したので、その代金を支払わなければならない。」等と言って、実在する貴金属会社の口座を指定して金の購入代金を振り込ませ、それと前後して、当該貴金属会社に金の購入者を装って架電し、「金500グラムを購入したい。そちらの口座にAの名前でお金を振り込むから配送して欲しい。」等と言って金を施設私書箱に配達させる新たな手口のオレオレ詐欺が4件発生しています。

今後、県内でも同種手口の被害が発生するおそれが懸念されます。おかしいと思ったら一旦電話を切断して、警察署に相談して下さい。

湯川村内街頭犯罪等発生状況 (平成21年11月末現在)

区分	空き巣 ねらい	忍 込 み	事務 所 荒 し	出 店 荒 し	自 動 車 盗	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	自 販 機 ね ら い	車 上 ね ら い	強 制 わ い せ つ	街 頭 犯 罪 合 計	全 刑 法 犯
管内 湯川村	1	4	2	8	2		7	5	9		38	129
							1		2		3	5

※全刑法犯には、街頭犯罪以外(器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など)の犯罪発生件数が含まれます。
※なお、発生件数については、平成21年1月1日からの数になっています。

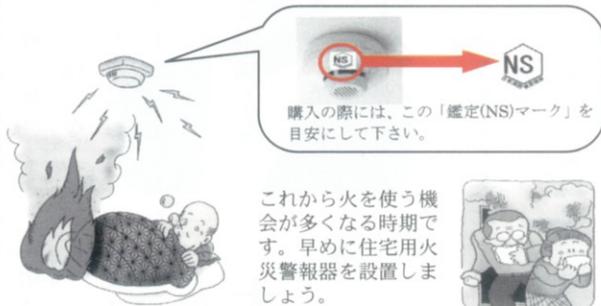
会津坂下警察署 ☎0242-83-3451
湯川村防犯協会 ☎0241-27-8800

消防署からのお知らせ

住宅用火災警報器を設置しましょう!

★建物火災の死者数のうち9割は住宅火災で亡くなっています。そのうち逃げ遅れによる死者が約7割となっています。

☆住宅用火災警報器は住宅火災からの逃げ遅れをなくすために大変有効な機器です。



～年末年始特別警戒実施中～
平成21年12月15日～平成22年1月15日

会津若松消防署十文字出張所
TEL 0242-75-2151
FAX 0242-75-2196
湯川村消防団・湯川村婦人消防クラブ

心配ごと相談所

(湯川村社会福祉協議会)

1月10日(日)

時間 午後1時～午後3時
場所 役場小会議室 ☎27-8810

今月の相談員

鈴木 國雄(所長)
大場 新祐(民生児童委員)

戸籍の窓口

(11月受付)

お誕生おめでとうございます

(地区)	(両親)	(子)
高瀬	一條 仁志	彩空
	志津江	
勝常	高畑 央	侑志
	香織	

謹んでおくやみ申し上げます

(地区)	(本人)	(年齢)
勝常	稲村千代美	99歳
王領	鈴木ハル子	83歳

※この欄に掲載を希望しない方は、住民税務課 住民福祉係へお申し出下さい。

村内の交通事故

(上段は人身事故・下段は物損事故)

	件数	死亡	傷者
平成20年	13	0	16
(1月～12月)	54		
平成21年	0	0	0
11月	3		
平成21年	12	0	15
累計	37		
交通死亡事故ゼロ日数 (平成21年11月30日現在)			968日

毎月「第3日曜日」は「家庭の日」です

家庭の話し合い、一緒にの食事の励行、親子のふれあい運動を実施しましょう。

あいさつ運動

一声運動を普及しましょう。
さあ、明るく、いつでも先に、ついでに、続けて

31日(日)	13日(水)	11日(月)	10日(日)	9日(土)	8日(金)	5日(火)	4日(月)	4日(月)	1日(金)	1日(金)
文化財防火訓練	交通安全祈願祭	成人の日	湯川村消防団出初式	新春書初め展	幼・小・中第3学期始業式	新春書初め大会	湯川村新春のつどい	官公庁仕事始め	交通事故ゼロ	元旦
				11日(月)まで				歩行者優先の日		

1月の行事予定